



未来を創る 市民生活を守る、責任ある市政を。

山崎 ともゆき

七尾市議会
6月会議報告

一刻も早く!! 七尾版「コロナ対策」を。

46回目の一般質問。市独自のコロナ対策について、政策議論を。

1. 医療機関へ追加支援と、医療従事者の接種枠拡大を強く要望

市民の安心・安全を第一に、ワクチン接種の現状について懸念を訴える。

1. 医療機関の多くは、ワクチン接種を休診日を中心に行われており、医師や看護師の負担も大きく、一般診療への影響が懸念されている。
2. 優先的にワクチン接種を受ける「医療従事者」が限定されている。

医療機関への財政支援や、ワクチン接種率を高めるための七尾市独自の取り組みを強く求める。しかし、行政として具体的に取り組む考えはなく。

2. 10億円「経済対策」の提案も

業種に関わらず市内経済の活性化を進めるため、昨年度実施した「プレミアム商品券」事業を今年度も行うよう提案。

しかしながら生活に余裕がある市民は「貯蓄に回す」としてプレミアム商品券の今年度の再実施に否定的な答弁を。

コロナ最新
情報発信を



山崎智之氏（灘会） コロナに
関して市民が求
める最新の情報
が発信できてい
るか。

白田健康福祉部長 風評被害が
ないよう適切に発信する。
山崎氏 経済刺激策を実施すべ
きた。

茶谷市長 総額3億円のプレミ
ウム宿泊券を発行し、観光客の呼
び水とする。

令和3年（2021年）6月23日（水）
北國新聞 朝刊 25面

三セク問題。与野党を超えて追及へ!!

駅前複合施設 と 運営会社 について、行政の説明に質問が相次ぐ

1. 市が出資する第3セクター会社について、議会開会中に株主総会で役員交代を行ったが、議会へ当初、説明が一切行われなかった。
2. 市が51%以上の株を持ち、市長が役員人事に関与する会社であるが数百万円もの役員報酬額について、議会へ詳細な答弁が行われなかった。
3. 2階のテナント誘致について、不動産会社に成功報酬を支払うことを、議会への予算内示で説明が行われなかった。また、具体的な不動産会社名を委員会で質問されたが、行政から具体的な答弁は行われなかった。

予算執行に付帯意見を追加。「駅前再生の失敗」を繰り返させないために。

6月会議における 駅前複合施設 と 市が出資する運営会社 に関する問題点と、行政の対応

疑問点	議会・委員会での行政対応
運営会社の役員人事	議会期間中に役員交代を行ったが、説明を当初行わず、報酬額も答弁なし
2階のテナント誘致報酬	予算内示の委員会で具体的説明がなく、特定の不動産会社名の答弁なし

「説明不足」市に苦言

七尾市議会の予算決算常任委員会総務企画分科会と総務企画常任委員会が二十八日開かれ、議員側から「説明不足」といった苦言が相次いだ。予算審議の場でJR七尾駅前の複合施設パトリア（同市御成町）のテナント誘致に協力した不動産業者に成功報酬を支払う取り組みなどが明らかにになり、議会側は「説明の後先が違つ」と市側の姿勢を批判した。

市はテナント誘致を進めるパトリア二階の大部分が埋まらない現状を受け、誘致に協力、成功させた不動産業者に対して坪単価千四百円の成功報酬を支払うと、この日初めて説明。千六十坪分の報酬額百六十三万三千円を、市議会定例会六月会議に提出した本年度一般会計補正予算案に盛り込んでいた。

議会側は市が単独でテナント誘致を進めているとの認識だった。杉木勉議員（議会）は「成功報酬は初めて聞いた話で戸惑っている。まず誘致の方法を説明し、それから予算付けをすれば納得するの。紹介者を入れて誘致するのは悪くないが、説明の後先が違つ」と指摘した。

山崎智之議員（議会）は「どんな組織なのか分からないのに指定管理をどうするか決められない。あまりに説明がなすすぎる。乱暴だ」と批判し、「この対応には昨秋の市長選で茶谷義隆市長を支援した新議会の議員も不満の様子で、一人は取材に決まった話なのだから、きちんと出せばいいのに」と漏らした。（稲垣達成）



市内各地で辻立ち・街頭活動を



副議長として議事運営を
(七尾市議会 YouTube より)

令和3年6月29日(火) 北陸中日新聞 朝刊 16面

山崎ともゆき通信・七尾市議会 令和3年6月会議報告

発行者：山崎智之後援会「智政会」七尾市矢田新町イ部6番地67

【後援会討議資料】